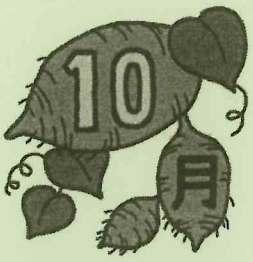
１０月２日

第１週分
回覧板

回覧

さくらサロン「いろは」開催のご案内



～さくらサロンは気軽に集まり話せる仲間づくりの場です～

開催日　**令和元年 10 月 15 日（火）**

13 時 30 分～15 時 30 分（受付 13 時～）

集合場所　河津町保健福祉センター　教養娯楽室

対　象　河津町在住の 65 歳以上の方

内　容　①健康長寿３要素実践プログラム（第４回）

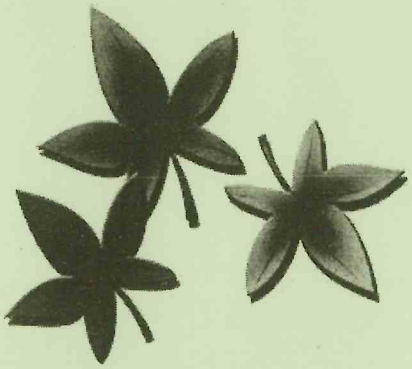
※「運動」「食生活」「社会参加」について、仲間と一緒に学びながら、取り組む教室です。最終回は「３か月の振り返り・測定」です。
※第１～３回に参加されていない方の参加も可能です！

講師：しずおか健康長寿財団　健康運動指導士

②茶話会

持ち物　水筒、タオル、コップ

参加費　200 円



実 施 主 体　：河津町社会福祉協議会
（町生活支援体制整備委託事業）
お問い合わせ：河津町社会福祉協議会
☎34-1286
河津町地域包括支援センター
☎34-1938

回覧

“集まりどころ” のご案内

～町内で開催されている「集まりどころ」をご紹介します。仲間づくりや健康維持のために参加してみてはいかがでしょうか？～

令和元年 10 月発行

名　称	開催日時 開催場所	活動内容等
フレッシュクラブ	毎週木曜日　9:30～11:15 保健福祉センター	健康体操 参加費あり
健康まさみ会	毎週土曜日　10:00～12:00 河津町コミュニティセンター	健康体操 参加費あり
65 歳以下から始める健康体操	毎週火曜日　9:30～10:30 保健福祉センター	健康体操 参加費あり
元気クラブ	毎週水曜日　9:30～12:00 高齢者いきいきセンター	介護予防の体操 参加費あり
河津はつらつ会	月曜日　9:00～11:30 13:00～15:30 木曜日　13:30～16:00 高齢者いきいきセンター	トレーニングマシンを利用した運動 参加費あり
太極拳同好会	毎週水曜日　13:00～15:00 B＆G 体育館	太極拳 参加費あり
趣味の会（手芸他）	毎月 26 日　13:00～15:00 下佐ヶ野公民館	手芸など趣味に関すること 参加費あり ※下佐ヶ野区民のみ
下佐ヶ野体操教室	第 2・4 水曜日 10:00～11:00	ストレッチ体操 参加費あり ※下佐ヶ野区民のみ

☆裏面あり☆

名　称	開催日時 開催場所	活動内容等
認知症カフェ わさびの花	第４水曜日　14:00～16:00 Cafeぐりーんぺぺ	認知症について知り、交流するカフェ 飲み物代等　実費負担あり ※2月はお休み
さくらサロン 「いろは」	第３火曜日　13:30～15:00 保健福祉センター他	気軽に集まり話ができる仲間づくりの場 参加費あり ※2月はお休み
河津囲碁クラブ	第４土曜日　12:00～16:00 文化の家	頭のスポーツ、囲碁を通じた親睦 年会費あり
シニア囲碁クラブ	第２金曜日　12:30～15:30 保健福祉センター	頭のスポーツ、囲碁を通じた親睦 年会費あり
健康ウォーキングクラブ	年３回(6月、11月、3月)	町内外でのウォーキング 年会費あり ※シニアクラブへの加入が条件
歌謡クラブ	毎月１回　13:00～16:00 保健福祉センター	カラオケレッスン 年会費あり ※シニアクラブへの加入が条件
グラウンドゴルフクラブ	年３回(6月、9月、11月)	町内大会や練習 年会費あり ※シニアクラブへの加入が条件

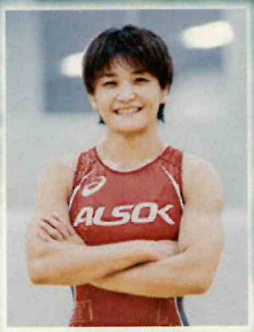
参加・見学希望の方は河津町社会福祉協議会までお問い合わせください！

また、新たに「集まりどころ」を立ち上げたい！などのご相談も承ります。

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会
☎　34－1286

静岡県立稲取高等学校
創立100周年
記念式典

主　催　稲取高等学校創立百周年実行委員会
日　時　令和元年11月12日(火)
場　所　静岡県立稲取高等学校 体育館
日　程　受　付 12:15～13:00
DVD上映 13:00～13:15
第1部 記念式典 13:15～14:00
第2部 記念講演 14:15～15:30
講 師 伊調 馨 氏（女子レスリング オリンピック4連覇）
演 題 「私とオリンピック」



当日参加を希望される方は、事前に実行委員会事務局までお知らせください。
実行委員会事務局（静岡県立稲取高等学校内）
0557-95-0175

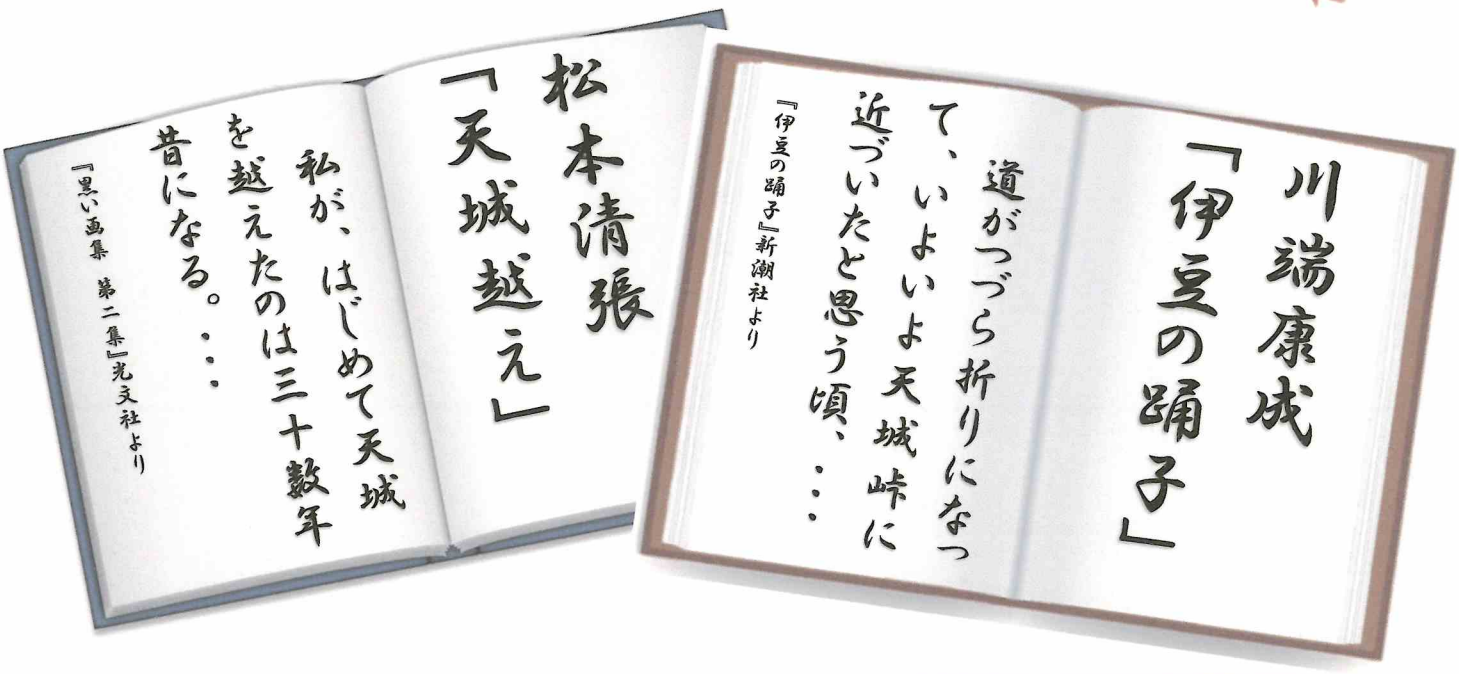
百周年記念誌を11月12日より稲取高校および山田書店（東伊豆町稲取）にて
販売します（予定価格3,000円）

原画：稲取高等学校 3年 金指 実由

回覧

第10回

文化の家　読書会



川端康成と松本清張の作品を
読み比べましょう。
皆さんのお越しお待ちしています。
本と　です。

語り手：鈴木基（文化の家図書館　館長）

対　象：高校生以上
日　時：令和元年11月２日（土）　午前 10:00～
場　所：河津町立文化の家　生涯学習室
申　込：電話（34－1115）または直接、図書館まで。

※参加費は無料です。

下田市　東伊豆町　松崎町
河津町　南伊豆町　西伊豆町

回覧

＜地域安全ニュース＞

安心のまち

令和元年10月号

下田警察署管内防犯協会
下田市東中７－８
電話　0558-27-2766

全国地域安全運動

10月11日（金）～20日（日）

この運動は警察をはじめ、地域安全活動を推進している団体・機関が連携し、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するために行う運動です。

下田警察署では、特殊詐欺被害防止、空き巣・忍込み被害防止、子どもと女性の犯罪被害防止を重点に防犯活動を行います。

オレオレ詐欺

あなたの口座が犯罪に使われています

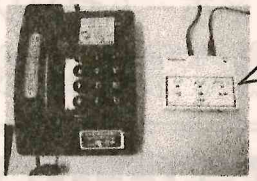
↓

手続きにキャッシュカードが必要

キャッシュカードは渡さない！
暗証番号を教えない！

被害に遭わないためには

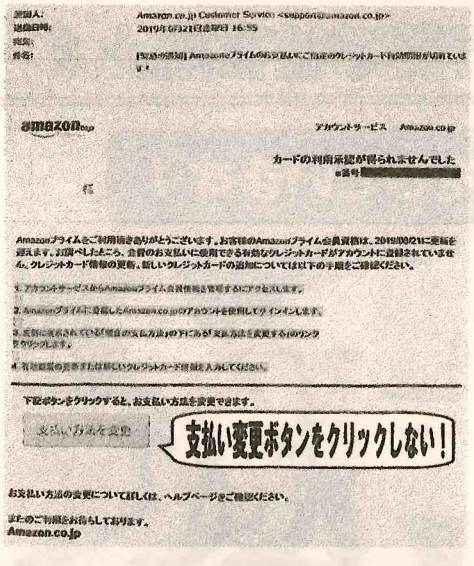
- **留守番電話に設定する！**
- **電話帳から電話番号を削除する**
  ※（局番なし）１１６で設定できます
- **迷惑・悪質電話防止装置を設置しよう！**



この電話の通話内容は
防犯のため録音されています

※サギ電話等の迷惑悪質電話に対する
遮断機能や警告・録音機能付きの装置

フィッシング詐欺メールに注意!!



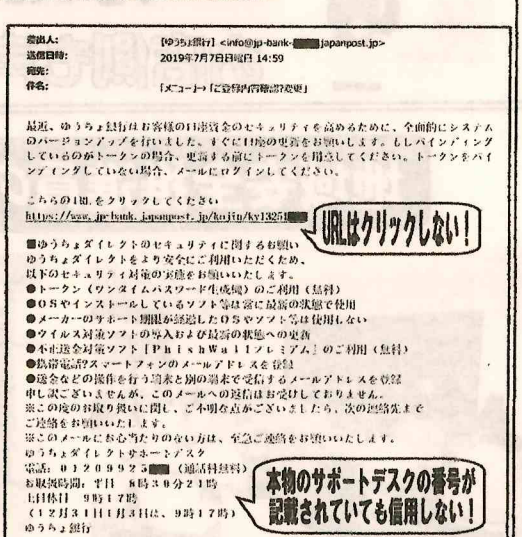
⬅アマゾンやヤフーなどを装ったメール

クレジットカードの情報更新と見せかけて
カード情報を入力させる手口！

ゆうちょ銀行を装ったメール ➡

口座のセキュリティー対策の更新と見せかけて
IDやパスワード、カード情報を入力させる手口！

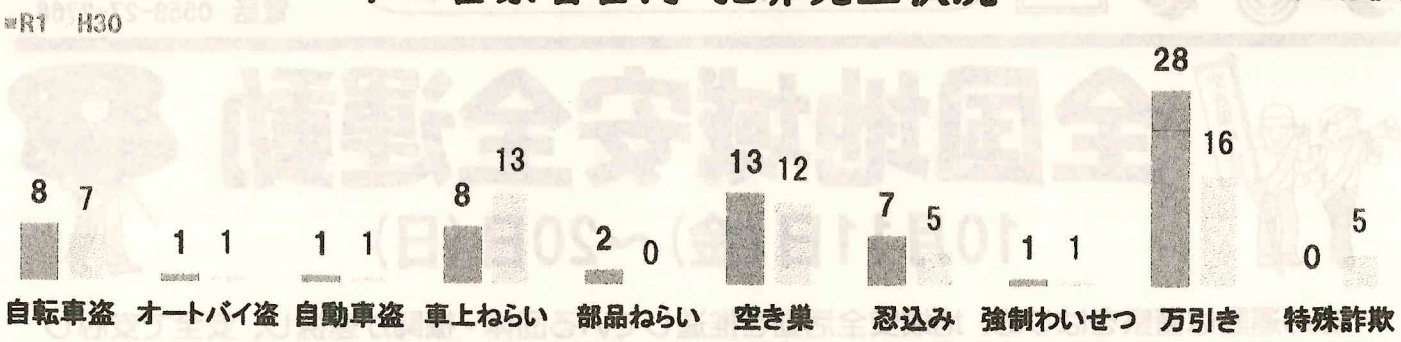
こんなメールは無視!!



サギ電話がきたら すぐ通報!! 下田警察署　0558-27-0110

カギをかけないと 狙われます!!

下田警察署管内 犯罪発生状況 H31.1.1～R1 9.19【速報値】



自転車・車は止めたら必ずカギかけ!!

自転車はツーロックでさらに安心！

明るい駐車場を利用しよう！

自宅ではカバーをつけるのも効果的!!

家は外出時・在宅中 いつでもカギかけ!!

センサーライトや補助錠等 防犯グッズの活用を！

※ホームセンター等で購入できます！

地域ぐるみのあいさつで被害防止!!

万引きは犯罪です!!

「見つからなければいい」は絶対ダメ！

お店側も声かけや防犯カメラ等で被害防止!!

地域安全推進員の皆さんと防犯活動をしています！

8/30 女性部の皆様と老人会で詐欺被害防止の寸劇を実施

9/13 女性部の皆様と詐欺防止キャンペーンを実施

9/22 松崎町の長八まつり会場にて詐欺防止キャンペーンを実施

各戸配布

令和元年１０月

第４回 河津フラワートライアスロン大会
開催に伴う交通規制のお知らせ

平素より町行政につきましては、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

昨年に引き続き、第４回河津フラワートライアスロン大会を実施することとなりました。

大会実施中は、下記の区間が全面通行止めとなり沿線住宅や駐車場からの出入りもできなくなりますので、ご協力をお願い致します。

また、競技中は歩行者の道路横断が限られた箇所となりますので併せてご協力をお願い致します。（係員の誘導に従って下さい。）

なお、救急車等の緊急対応は優先されます。

記

大会期日　令和元年１１月１０日（日）

規制内容　町道大堰笹原線他全面通行止め（裏面図参照）

※バイク(自転車)区間及びランのゴール区間

規制時間　●図面の緑色線 ――9:00～12:00

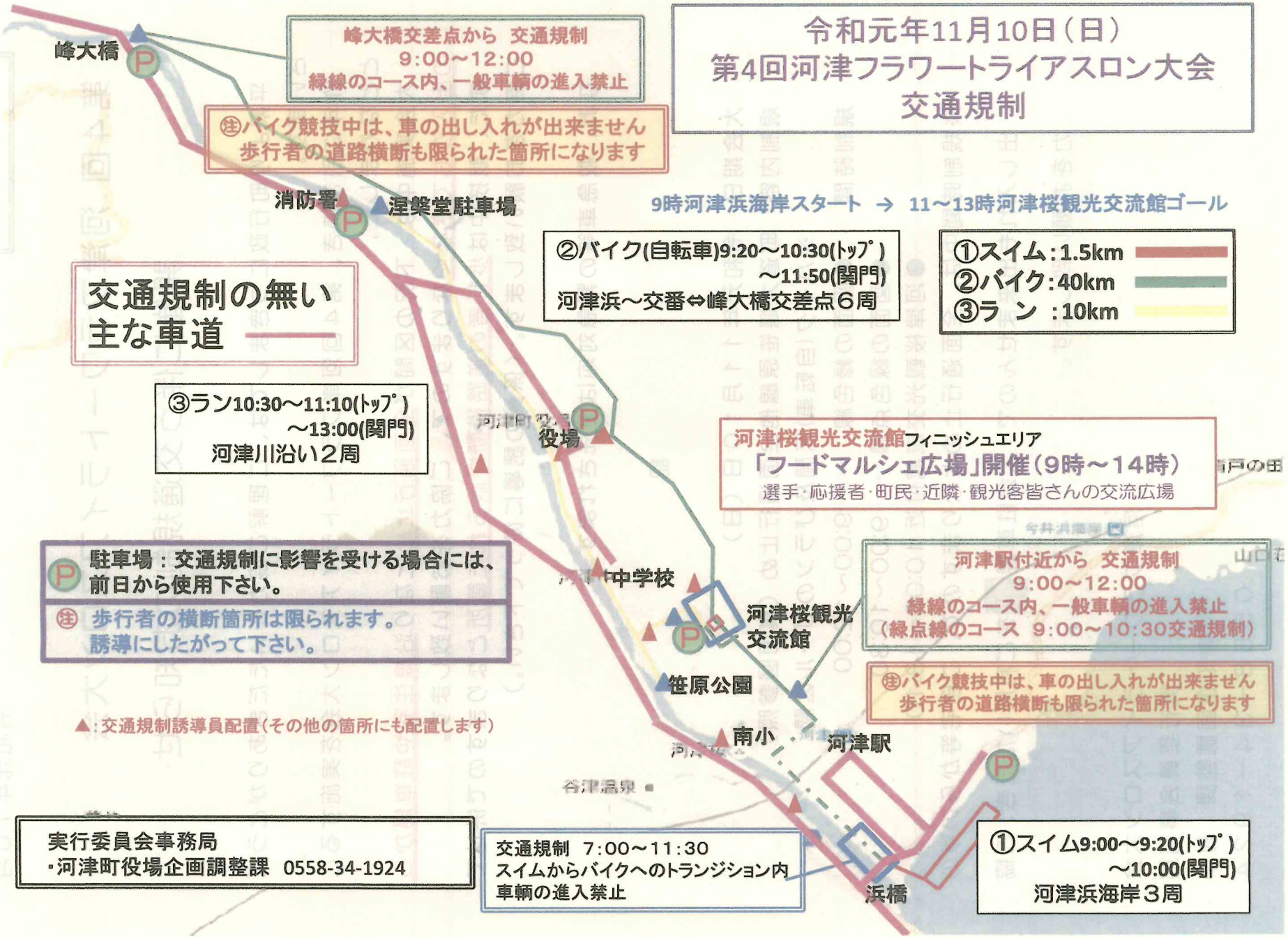
●図面の緑色点線----9:00～10:30

●河津桜観光交流館付近 10:00～13:10

※規制時間中は、全面通行止めとなりますので、ご自宅等からの車の出し入れも出来ませんので、大会駐車場Ⓟをご利用いただき、ご協力をお願い致します。

河津フラワートライアスロン大会
実行委員会事務局
河津町企画調整課　村串
０５５８－３４－１９２４

令和元年11月10日（日）
第4回河津フラワートライアスロン大会
交通規制



ひめみやだより

10月号
河津町立
南小学校
R1.9.30

重点目標　やってみようよ　自分から～動かそうあたま・こころ・からだ～

いろいろな人との関わりを創る

校長　黒田　英津子

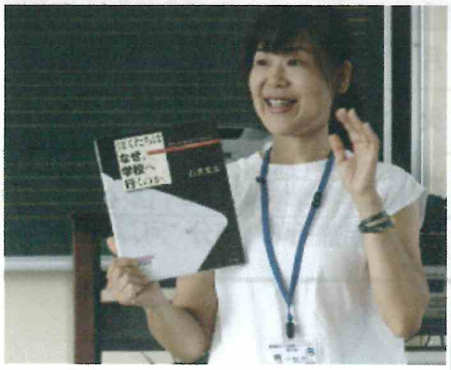
クラブで　地域の方と一緒に

小学校では、今、１０月１６日の東賀陸上記録会に向けての練習に力が入っています。いつもより早く登校して、リレーのバトンパスの練習をする子、体力向上のために黙々と運動場を走る子など、自分から体を鍛える姿をあちこちで見かけるようになりました。陸上記録会に出場するのは、５，６年生だけですが、この高学年の雰囲気が学校全体に波及し、学校全体が「スポーツの秋」になりつつあります。

９月には、３回のクラブ活動がありました。２時間ずつ３回のクラブ活動ではありますが、４年生から６年生までが自分の興味あるクラブに入って活動します。「スポーツクラブ」「手芸クラブ」「ゲームクラブ」「パソコンクラブ」「図工クラブ」の５つのクラブに分かれての活動になりましたが、「地域の方との触れあいを増やしていきたい」という願いから、シニアクラブや文化協会、保護者の方々のご協力をいただけることになり、充実した活動を行うことができました。

「簡単に勝てると思ったのに強いなあ」とシニアクラブの方を相手に、オセロゲームに夢中になる子。海藻押し葉作りでは、「こんなにいろんな種類の海藻があるの？」「海藻ってこんなにきれいなんだ！」と驚く様子が見られました。手芸クラブやパソコンクラブ、スポーツクラブでも、他学年の子どもと自然な形で教え合ったり、対戦したりする姿が見られ、楽しい時間を過ごしていました。

９月は読書週間ということもあり、かつら文庫の方による読み聞かせや鈴木雅孔さんによるブックトークを全学年で実施しました。「戦争」をテーマにした高学年のブックトークでは、食い入るように戦争の話に耳を傾け、ブックトークが終わるとすぐに本を手に取ろうとするなど、戦争について、自分も考えてみようとする姿が見られました。中学年は「宇宙」をテーマにしたブックトーク、低学年は「おむすびころりん」のエプロンシアターと、発達段階に合わせて読書の世界の奥深さや楽しさを紹介してくださいました。



読み聞かせやブックトークをすると、子どもはすぐに「読んでみたい」という反応を示します。本を読むことは、知識を得るだけでなく、感情も豊かになっていきます。本を読むことの楽しさを伝えながら、読書好きな子を育てていきたいと思います。

10月の予定

日	曜	行事予定	給食
1	火	朝礼(児童会任命式)・陸上練習 SSW来校日	○
2	水	ふれあい遊び 放課後学習会(5, 6年)14:25～16:00	○
3	木	特別支援宿泊交流会・陸上練習 SC来校・大玉運びの練習	○
4	金	特別支援宿泊交流会・陸上練習 放課後学習会(4年)15:20～16:00	○
5	土		
6	日	町民体育大会	
7	月	委員会活動・陸上練習 放課後学習会(2, 3年)14:25～16:00	○
8	火	2年生3校交流会(2年生弁当)	○
9	水	新体力テスト(3, 4校時) 放課後学習会(5, 6年)14:25～16:00	○
10	木	集金日(学年費・PTA会費1200円) 3年社会科見学・陸上練習	○
11	金	放課後学習会(4年)15:20～16:00 代表委員会・陸上練習	○
12	土		
13	日		
14	月	体育の日	
15	火	後期授業開始 つどい(陸上大会壮行会)・陸上練習	○
16	水	東賀陸上記録会 放課後学習会(4, 6年)14:25～16:00	弁
17	木	東賀陸上記録会(予備日) ふれあいランチ	弁
18	金	放課後学習会(5年)15:20～16:00	○
19	土		
20	日		
21	月	SSW来校 放課後学習会(2, 3年)14:25～16:00	○
22	火	即位の礼	
23	水	運用日課 放課後学習会(4, 6年)13;35～15:00	○
24	木	5年生社会科見学(7:40発　17:30着予定)	弁
25	金	3, 4年生杉田先生音楽指導 SC来校	○
26	土		
27	日		
28	月	放課後学習会(2, 3年)14:25～16:00	○
29	火	つどい(ゲーム集会) 4年生社会科見学(4年生弁当)	○
30	水	観劇会(巡回公演事業) 放課後学習会(5年)14:25～16:00	○
31	木	修学旅行(7:15分　河津駅発)	○

11月の予定

日	曜	行事予定	給食
1	金	修学旅行・放課後学習会5年	弁
2	土		
3	日	文化の日	
4	月	振替休日	
5	火	123年体重測定・SSW来校	○
6	水	456年体重測定・ふれあい遊び・放課後学習会4, 6年	○
7	木	避難訓練	○
8	金	放課後学習会5年	○
9	土	青少年の主張発表会	
10	日		
11	月	あぶトレ・集金日・委員会活動・放課後学習2, 3年	○
12	火	朝礼	○
13	水	持久走大会9:20～・代表委員会・放課後学習会4, 6年	○
14	木	持久走大会予備日	○
15	金	5, 6年杉田先生音楽指導・放課後学習会5年	○
16	土		
17	日		
18	月	ピカピカ週間(11/29まで)・放課後学習会(2, 3年)	○
19	火	朝(表彰　理科・読書・持久走)	○
20	水	町教研	弁
21	木		○
22	金	放課後学習会5年	○
23	土	勤労感謝の日	
24	日		
25	月	SC来校・放課後学習会2, 3年	○
26	火	つどい(歌の練習)	○
27	水	運用日課・放課後学習会(4, 6年)	○
28	木	SSW来校	○
29	金	ワックスがけ(特別教室)	○
30	土	市町駅伝	

2学期の学級委員

3年生	富田蒼空	高溝満叶子	渡邉新那
4年生	鈴木仁	稲葉心花	相馬朱莉
5年生	飯田怜那	幸村音葉	鈴木明日佳
	立石創大	鈴木澪	河津花梨
6年生	鳥澤那菜	名城世椰	佐々木亜湖

後期児童会役員

萩原瀬凪・山田海斗・正木愛理・板垣華奈
鈴木みのり・石井來花

どうぞ、一緒にご参加ください！

10月30日(水曜日)　10:20～12:00
オペレッタ劇団ともしびによる巡回公演があります。今年は、「トラの恩がえし」という韓国・朝鮮の民話を上演していただきます。5年生が歌で出演する箇所もあり、エンディングは韓国・朝鮮の大道芸もあります。体育館で行いますので、お時間のある方は、ぜひお越しください。

R2.10.2 回覧

令和２年度
保育所等入所申込みについて

お問い合わせ：健康福祉課 福祉介護係 ☎34-1937

令和２年４月からの保育所等への入所についてご案内します。
新規入所を希望される方は、申込み手続きを行ってください。

■町内の保育施設・事業所

類型	園名	時間	定員	対象児（R2.4.1 時点）
私立保育所	わかば保育園	月～土 7:15～18:15	45 名	1 歳～5 歳
家庭的保育	ぐるんぱのおうち	月～土 8:30～16:30	5 名	生後 6 か月～2 歳
	ぽんぽんやまのおうち	月～土 8:30～16:30	5 名	
	ワタナベイビーズ	月～土 8:30～16:30	5 名	
事業所内保育	伊豆今井浜病院 ひまわり保育所（地域枠）	月～土 8:00～17:30	5 名	1 歳～2 歳

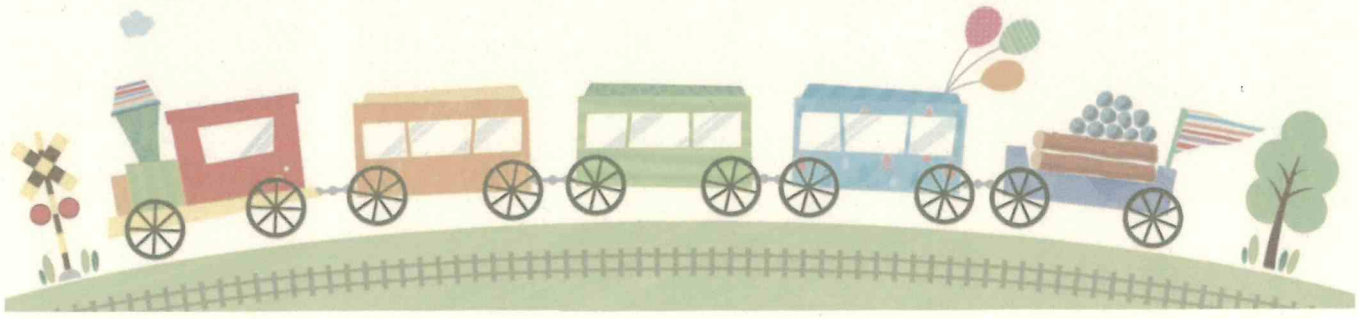
■受付期間・場所

期間：令和元年 11 月 1 日（金）～令和元年 11 月 22 日（金）
場所：健康福祉課（保健福祉センター1階）
入所申込書の配布は、令和元年 10 月 28 日（月）から開始します。
説明会及び健康福祉課で配布するほか、町のホームページからもダウンロードできます。

■入所申込み手続きに関する説明会

令和元年 10 月 28 日（月） ①10 時～ ②15 時～ 各 1 時間程度
場所：保健福祉センター ふれあいホール
内容：入所に必要な手続きや制度についての説明、入所申込書の配布
2 回とも同じ内容ですので、どちらか都合の良い時間にご参加ください。
説明会に参加できなくても、申込みはできます。

申込状況や保護者の「保育の必要性の高さ」（※）により、利用調整（入所選考）を行う場合がありますので、ご了承ください。
※就労、妊娠・出産、疾病・障害、家族の介護・看護、求職活動、就学 など



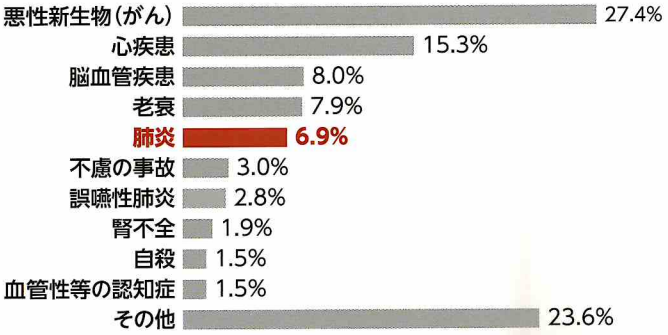
回覧

第4回 伊豆今井浜病院「健康セミナー」

身近にある病気 ～ 肺炎 ～

第4回「健康セミナー」は、冬季に起こりやすい肺炎がテーマです。
日本人の死因として5番目に多く、特に65歳以上の高齢者では1番に多いのが肺炎です。
肺炎は、体力が落ちている時、高齢になり免疫力が弱っている時にかかりやすくなります。
また、高齢者は症状がでにくく、重篤な状態になるまで気づかないことがありますので注意が必要です。
当セミナーでは、肺炎の原因、主な種類、早期発見法、予防法など、
丁寧に分かりやすくご説明させていただきます。

■死亡原因の比率（総数）



※厚生労働省発表「平成30年人口動態統計」より

日　時　**令和元年11月9日（土）**
13:00～15:00（受付12:30～）

場　所　新館1階会議室

講　師　副病院長 **梅田 容弘**
運動指導：呼吸療法認定士 小泉 敬太郎
トピックス：臨床検査技師 原田 寛

募集人員　30名

料　金　**無　料**

申込方法　電話（予約制）
※祝日を除く月曜日～金曜日（9:00～17:30）

申 込 先　伊豆今井浜病院（総務課）
TEL：0558-34-1123

※当日、新館1階会議室へは自走式駐車場より新館出入口が使用できます（13：00まで）。また、本館からは2階新館連絡通路を通り、地下エレベーターよりお越しください。

公益社団法人 地域医療振興協会
伊豆今井浜病院

第5回 伊豆今井浜病院
「健康セミナー」
（予定）

身近にある病気 ～膝痛～

中高年の悩みで特に多い「膝痛」。今や推定患者数は1000万人といわれています。
今回は膝痛がなぜおきるのか、進行するとどうなるのか、予防法としての正しい歩き方と簡単にできる筋肉トレーニング方法などご紹介いたします。

日　　時：令和2年3月14日（土）13：00～15：00
場　　所：伊豆今井浜病院 新館1階会議室
講　　師：整形外科医 斉藤 三四郎
募集人数：30名
料　　金：無料

地域包括ケア病棟がスタートしました

伊豆今井浜病院は、平成31年4月1日「地域包括ケア病棟」を開設しました。

地域包括ケア病棟とは急性期治療を終了し、病状が安定した患者さまに対して診療やリハビリテーションなどを行い、在宅や介護施設へ安心して退院していただけるよう支援を行うことを目的とした病棟です。入院期間は60日が限度となり、患者さまの状態や在宅生活の準備が整い次第退院となります。

入院中は、医師、看護師、専従リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者（医療相談員）などが協力して、患者さまのリハビリや退院後の生活についての相談や準備を行っていきます。急性期医療と在宅医療、介護などのかけ橋となる病棟を目指しております。

■入院中の生活について

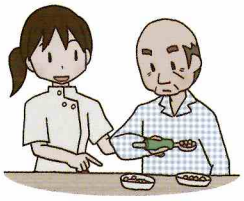
（地域包括ケア病棟の患者さまの1日）

6:00	起床 洗面、口腔ケア、トイレ介助、更衣		
7:30	朝食 口腔ケア	リハビリ	入浴
9:00	清拭	↓	↓
10:00	検温・処置	↓	↓
12:00	昼食 口腔ケア	リハビリ	入浴
13:00	トイレ介助	↓	↓
16:00	トイレ介助	↓	↓
18:00	夕食 口腔ケア		
19:00	トイレ介助		
21:00	更衣、消灯、就寝		

■リハビリメニュー例

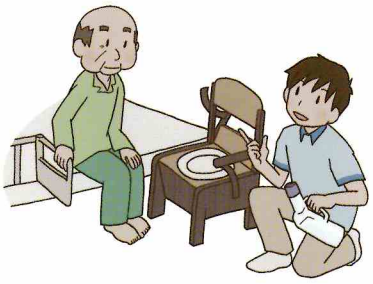
1 飲み込みが悪く、肺炎を繰り返すAさん

言語聴覚士による
食事評価・食事動作訓練・食形態の調整
＋
理学療法士による
体力向上のための運動療法・
呼吸の仕方や痰の出し方などの呼吸訓練
＋
作業療法士による
食事時の姿勢調整



2 トイレ動作に介助が必要なBさん

作業療法士による
ズボンや下着の上げ下ろしなどの
トイレ動作訓練
＋
理学療法士による
便器への乗り移動作訓練



3 高齢でひとり暮らし、自宅に帰ってからも買い物などたくさん歩く必要のあるCさん

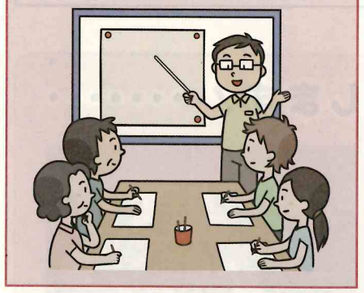
理学療法士による
段差の昇降・野外不整地・坂道などの
応用歩行訓練
＋
作業療法士による
家事・洗濯などの日常生活訓練

公益社団法人 地域医療振興協会　伊豆今井浜病院
〒413-0503 静岡県賀茂郡河津町見高178番地　TEL: 0558-34-1123　FAX: 0558-34-1166
URL: https://izuimaihama.jadecom.or.jp/

コミカレねっとわーく 支部研修会のお知らせ

●中部支部
10月12日（土）
藤枝市青島北地区交流センター

●西部支部
10月26日（土）
御前崎市佐倉公民館



地域活動に関心のある方へ！

募集します

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

★アフター研修会と東部支部研修会を合同で開催します！

「地域と住民をつなぎ、歴史文化を次世代につなげる」
日時：10/19（土）10：00～15：00
会場：熱海市　世界救世教救世会館　参加対象者：地域活動に興味のある方
参加費：無料（昼食代1000円）タオル持参　定員：先着100人
★プログラムについてはＨＰをご覧になるかお問い合わせください。

★コミュニティ活動賞募集中！！

応募の対象と条件

1、今日的な生活課題、例えば、地域の活性化、高齢者問題や子育て支援、自然環境の保護・保全などの快適な生活環境整備、青少年の健全育成、ゴミ減量やリサイクル活動、国際交流などのテーマに取り組み、生き生きとした明るい地域社会の形成に向けて活動しているもの。
2、活動（組織）が発足して、1年以上を経過したものとします。
3、中学校区の範囲を越えない区域を原則としますが、一定の範囲の区域で活動することを規定している団体であれば対象とします。
4、過去5年間（平成26年度以降）にこの「コミュニティ活動賞」で優秀賞、優良賞を受賞された地区集団については、本年度は応募できません。

賞

- 優秀賞……賞楯と記念品
- 優良賞……賞楯と記念品
- 奨励賞……賞状

応募の締切
令和元年
10月末日

発　表

令和元年12月初旬（応募者に直接通知します）

★コミュニティづくりの基礎、話し合いの仕方を学んでみませんか

○出張コミカレin伊東　11月9日（土）、10日（日）
会　場：伊東市健康福祉センター
対象者：伊東市とその周辺市町にお住まいの方、コミュニティづくりに興味のある方
★プログラムについてはＨＰをご覧になるかお問い合わせください。

○出張コミカレinきくがわ　12月15（日）、22日（日）
会　場：菊川市プラザけやき
対　象：菊川市とその周辺市町にお住まいの方、コミュニティづくりに興味のある方
★プログラムについてはＨＰをご覧になるかお問い合わせください。

静岡県コミュニティづくり推進協議会　〒420-0856 静岡市葵区駿府町1−70 総合社会福祉会館3階
【TEL】054-251-3585　【FAX】054-250-8681　【URL】http://www.sizcom.jp　【E-mail】sizucom0829@po.across.or.jp

地域情報をお寄せ下さい！

あなたのまちのコミュニティ活動情報誌
回覧
コミュニティしずおか
2019 10月 No.156

カルタで遊ぶ「放課後子ども教室」に参加した子どもたち

松野歴史かるた作成委員会の皆さん

歴史カルタを活用して地域の活性化

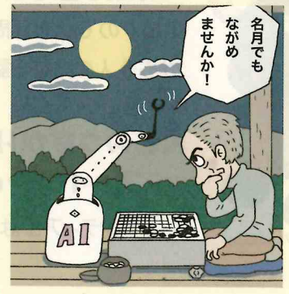
松野地区まちづくり協議会（富士市）

▼平成26年、風化しつつある郷土の史跡や伝説を次世代に伝えようと、「松野歴史かるた作成委員会」を有志10人で発足。資料を基に写真集めや古老への聞き取り、現地調査を重ねた。60以上もある史跡の中から地域バランスも考慮し48カ所を選定、絵札の裏には解説を載せ手作りの地図も添えた。
▼完成したカルタは、様々な方法で地域に発信し、地域活性の担い手として大いに活用されている。地元の富士川第二小学校の地域学習では、5、6年生が2年間に渡ってガイドと一緒に史跡を巡り、学んだことを版画や劇で発表するなどして、郷土愛を育んでいる。その他に三世代交流やウォークラリー「かるたで学ぶ松野の歴史」講座がカルタを通じて開催されている。
▼富士市内26区に配布した事から、カルタづくりの指導に呼ばれ、いくつかの地区でもオリジナルカルタが完成した。平成31年には、地域住民の要望を受け携帯ガイドブックを作成。48枚の絵札で紹介しきれなかった箇所の情報を紹介している。

◇代表：西森共二さん（問合せ・松野まちづくりセンター0545-56-1055）
【情報提供・齋藤立己】

Topics トピックス

クローズアップ …… P2
地域と共に成長を！（裾野市）
地域訪問記 …… P6
今日もよってかまいや！新野の母の店（御前崎市）



コミック のりづき・りえ

創意工夫や新しい手法を活かしている団体を紹介します。

クローズアップ

7月12日に開催された「第2回トークフォークダンス」。休憩をはさみながら1時間半開催された

「地域と共に成長を！」
～高校生ボランティアの力をいかして～

裾野市　静岡県立裾野高校

富士山東側の山裾に位置する裾野市。その中央部にある裾野高校は、100年を超える歴史を刻んできた。それと共に、近年は、「ボランティア活動を通して地域の方との関わりを深めている」との情報を得た。今回、学校を代表して「ボランティア部」の６人と顧問の先生、そして地域から３人の方にお話を伺った。

大人気のファイゴン!

人とのつながりを広げる ～ファイゴンと共に～

ボランティア部は、部員 31 人で市内のイベントや高齢者施設訪問、小学生のサマーキャンプなど年間 30 件以上の活動を裾野高校のキャラクター「ファイゴン（地元の名所、五竜の滝から命名）」と共に展開。着ぐるみを着て各所に登場し盛り上げている。（夏は暑いから気をつけてね）

また、ファイゴンをあしらったお菓子を生徒が開発、地元の製菓店が製造し生徒がイベントで販売。収益は裾野市に寄付するなど地域密着の活動をしている。

裾野高校では、「1 部活　1 ボランティア」をモットーに、部活単位でボランティアに参加していることも特徴だ。裾野市では、毎週どこかで裾野高校生のボランティア姿に遭遇できるといっても過言ではない。まさに地域にとっては無くてはならない存在になっている。

前列左からボランティア部の加藤さん、小松さん、勝又さん（部長）、遠藤さん（副部長）岩崎さん松縄さん　後列左から顧問の山田先生、評議員の小田さん、参加者の志田さんご夫婦

地域との交歓！「トークフォークダンス」

そんな活動に取り組んでいる学校に、頼もしい助っ人が現れた。OBで学校評議員の小田さんである。地域住民と生徒とを更につなぐ仕掛けとして、昨年から始まったのが「トークフォークダンス」。1 年生全員と地域の大人が1対1で決められたテーマについて対話をし、フォークダンスのように次々話し相手が入れ替わることから名づけられた。

昨年の第 1 回目は、悪天候に関わらず1 20 人の参加があった。今年は開催にあたり生徒たちが近隣のお宅を訪問し直接参加を依頼。その結果、定員 202 人を達成できた。計 404 人が体育館に集合し、「最近の楽しかったこと」「昨晩何をしましたか」など何気ないことを語り合う。

「自分の子どもとも話せないことを話せた」「高校生と話すチャンス」と地域住民の反応は上々。生徒も「挨拶を褒められた」「親には言えない事を話した」「またやりたい」と楽しかったようだ。

この進行にはポイントがあり、始める前に「評価はしない」と注意をしている。学校では評価がつきものだが、お互いに評価されないことで安心して対話ができるのだろうと感じた。（地域との関わりがあってこそできるもの、なかなかマネはできないかな）

これからも一歩前へ

今回取材で印象に残ったのは、人と接するのが苦手だからボランティアをやってみたいと入部した３年生の小松さんが、目を輝かせて今までの活動を振り返ってくれた事と、人と接するのが大好きな 3 年生の加藤さんが、様々なトラブルに会っても臨機応変に対処することを学ぶことができたと自信をもって発言する姿だった。（活動を通じて目立たない所に人の支えがあってこそ、一つの事が成り立っていることを実感しての発言なんだな）

ファイゴンパンを売るするボランティア部

トークフォークダンスが実施できたのは、ボランティア活動で培った地域との密接な関係ができているからこそ。平日の昼間にも関わらず 200 人もの大人が参加してくれたことがそれを証明している。「生徒一人ひとりを知ってもらえ、地域の大人が自分たちをどう思っているのか聞くことができる機会を持てるのは教員としてもうれしい」と山田先生はおっしゃっていたが、それは参加した大人も同じ気持ちであろう。裾野高校の皆さんが、ボランティア活動を通して学んだことを活かして、イチOBとして更に地域でも一歩前に出て活動を進める事を期待したい。

取材を終えて、磐田市での若者たちの活動を取材したことを思い出した。今回と共通しているのは、若さと情報提供者である情報通信員さんの人柄・熱意のようなもの。その力を受け止めて、記事を書くことができるなんてとてもありがたいことです。

◇代表:望月保宏校長
（問合せ・055-992-1125（裾野高校））

【情報提供・志田瑞代】

レポート・髙村　光　編集委員

まちからむらから

沼津市　チーム一丸「お・も・て・な・し演奏会」

夢倶楽部あしたか

参加型演奏会、みんなが楽しめる企画となっている

▼平成元年、コミカレ修了者の会を「夢倶楽部あしたか」と改称し愛鷹地区コミュニティの縁の下の力持ちとして、お祭りのお手伝いやイベントの発案など30年に渡りサポートしている活動団体である。

▼平成19年、楽器演奏ができる数名で歌声喫茶風コンサートを行なって以来演奏活動をするようになった。現在22人（男10人、女12人）のメンバーがギター、マンドリン、ミュージックベル、木魚など10種類以上の楽器を使い、地区の寿サロンやクリスマス演奏会を行なっている。演奏に合わせて歌うだけでなく工作や体操などを盛り込み、お客さんは勿論、会員も皆主体的に参加できるよう毎月定例会でアイディアを出し合う。

▼ほどよい素人らしさが、親近感を生み双方一体となるライブ感を作り出す。見た人、聞いた人たちが楽器に限らず何か自分の楽しみを１つ始めるきっかけになるとうれしい。週１回の楽しく真剣！な練習が井戸端会議・安否確認の場にもなり互いの絆を深めている。

◇代表：小野惣一さん　【情報提供・萩谷　恵】

藤枝市　出かけっCAR　高齢者の移動支援

西益津お出かけ支援隊

▼去る7月2日、世帯数3,850、高齢化率33％の西益津地区で、高齢者の移動支援をする運転ボランティア「西益津お出かけ支援隊」が本格稼働を始めた。同地区の地区社協が支援者を募り、会員30人が運転者と補助員二人一組となって週5日運行している。

▼利用するには、会員登録が必要（審査有り、年会費3,000円）。現在20人が登録し、5班に分かれ週1回、近隣のスーパーへ買い物ができる。車中の移動と買物で約１時間半、利用者からは、「おしゃべりしながら楽しい時間が過ごせる」と喜びの声が上がっている。

▼昨年度から地域住民が仕組み作りを研究し、住民主体で高齢者の外出を後押しする藤枝市の「地域支え合い出かけっＣＡＲサービス事業」を活用。市から委託を受けた市社協がリース車両の維持管理などを担い、ガソリン代を除く維持費などは市が補助している。

現在は買物移動にかぎられている

◇代表：青木喜男さん（問合せ・054-643-9558）　【情報提供・大石幸雄】

菊川市　だれでも食堂かいてんしま～す

セカンドライフ
マスターズクラブ

誰でも参加しやすい雰囲気づくりを大切にしている

▼菊川市西方にある龍雲寺で、2カ月に1回、家庭の事情で満足のいく食事が取られない、家族がいても「孤食」にならざるを得ない人のために、世代を超えた交流の場、安心・安全な居場所を提供しようと「だれでも食堂」が開店する。平成29年、菊川市市民協働センター主催の地域活動を始めたいシニアの講座「セカンドライフセミナー」に参加した村松代表の「自宅を開放し、子ども食堂をやりたい」という思いに賛同した仲間10人で活動を開始。主にカレーを提供している。

▼参加費はお菜銭100円。チラシを回覧しているので、毎回50～80人が菊川市内からやって来るが、本来のターゲット層にまだまだ思いが届いていないと感じている。一方「食事作りに掛かる時間を別の事に使えるのでありがたい」と忙しいお母さんから感謝の言葉があった。地域住民が気軽に集って交流し子育て世代の親子がほっとできる場であっても良いとも考えている。

◇代表：村松小鶴枝さん（問合せ・0537-35-2939）　【情報提供・笠原活世】

森町　ランチ300円。癒しの交流の場「森のこかげ」

森町元気もりもり
サポーター

スタッフとのおしゃべりもここに来る楽しみのひとつ

▼毎週月水金になると、森町健康福祉センター近くにある「森のこかげ」から、いい匂いと笑い声が聞こえてくる。住民同士の交流の場を提供するこの居場所は、町主催のボランティア講座修了者で立ち上げた。現在、精鋭女性8人（平均年齢76.5歳）が運営している。森のこかげでは、食事ができるようにと毎回30食余りを愛情込め手づくりしている。また、食事提供の他に手芸教室や交通安全教室、クリスマス会やバスツアー等も企画実施している。

▼平成26年、包括支援センターが用意してくれた空店舗の家財道具の処分から始まった活動も今年で6年目を迎える。スタッフの高齢化や補助金の減額など、正直厳しい状況ではあるが、地域の方から野菜等の寄付をいただき助けられている。「利用者の笑顔を見ると励みになる。やめらない」と代表は言う。

▼固定客が多く、独居高齢者の方がしばらく見えない時は包括支援センターへ連絡。利用者間の見守り活動につながっている。

◇代表：柴　美重子さん（問合せ・090-2922-6808）　【情報提供・山田勝恵】

浜松市　未来に残すべきは、良い環境と地域コミュニティ

NPO法人水辺の里
まちづくりの会

▼南区河輪町横を流れる天竜川の河川敷「水辺の楽校」は、地域住民の憩いの広場として、小学校の自然体験環境教育の場として親しまれている。
きっかけは、平成23年東日本大震災発生を受け、町内で話し合いをしたところ「地域のつながりを大事にしなければならない」と意見が出た。まず、何かやってみようと、当時不法投棄で鬱蒼としていた河川敷の整備を河川事務所に訴え、その後管理を引継ぎ今年で9年目を迎えた。現在、河輪町有志25人（平均年齢70歳）で河川敷を見守っている。

▼会では、自然保護・保全の活動を通じて地域の大人たちと触れ合い、地元の川を知ることは、地域のつながりを深める一つと考えている。ありがたいことに地区内小中学校との協働による草刈りや清掃活動、自然体験環境教育など学校行事に組み込まれている。「水辺の楽校」をシンボルとして地域のつながりの再生に取り組んでいる団体である。

中学生との清掃活動、年々ゴミが減っている

◇代表：井柳　誠さん（問合せ・053-426-4429）　【情報提供・佐藤勝彦】

地域活動情報

この詳細はホームページでご覧になれます（アドレス　http://www.sizcom.jp ）

No.	市　町	活　動　名	主　催　者	趣旨・目的	月　　日
1	松崎町	お寺は学ぶ心を育む場 帰一寺てらこや	宗教法人　帰一寺	夏休み期間を利用し子どもたちに学びの場を提供。	令和元年8月10日（土）
2	伊豆市	静岡県が提唱した「伊豆新世紀創造祭」に基づく修善寺の経営	ノスタルジックロマン修善寺推進委員会	修善寺の価値を明らかにして、担っていく人を育成。	通年
3	三島市	芙蓉台自治会活動	芙蓉台自治会	住民同士がふれあい、絆が深まることを目指す。	通年
4	富士宮市	半世紀にわたる短歌同好会	富士宮短歌会	地域文化活動の一つとして、現代短歌の新しい愛好家者を増やす。	毎月第2木曜日
5	焼津市	失敗大歓迎！ふまねっと運動で介護予防	ふまねっと焼津	ふまねっと運動で健康づくりと仲間づくりを推進する。	月2回
6	島田市	次世代に誇れる川根を残したい 青年団が続ける音楽フェス 『KAWANE夏祭り@BIG NATURE』	KAWANE夏祭り@BIG NATURE実行委員会	地元の若者に、地域の魅力やコミュニティの力を再認識させる。	令和元年8月4日（日）
7	島田市	水難犠牲者を慰霊する笹和会の灯篭上げ	笹久保中老会　笹和会	融和協調、地域の活性化と行事の継続	令和元年8月13日（火）
8	御前崎市	チャリティ文化展	御前崎市文化協会	明るく豊かなうるおいある文化活動の向上を図る	令和元年7月21日（日）
9	掛川市	通信制高校が移動販売車でLet's GO！	FOOD　TRUCK　365	移動販売トラックで人との関わりを学び、通信制高校生たちに就労体験。	月2回　不定期
10	磐田市	お互いさまのこころが通う南みくり	南御厨地域づくり協議会 通学合宿ボランティアグループ	さまざまな国の人が住み、変わりつつある地域で育った子供たちのふるさとでの思い出をつくる。	令和元年 6月13日（木）～15日（土）
11	湖西市	子どもの居場所づくり、楽しく元気よく！	ふれんどサークル	放課後家に誰もいない子どもたちのために場所を提供。	週1回

地域訪問記

長く続いている団体を紹介します。

たくさん笑い
元気になって
帰ってもらう

7人の調理担当者が
家庭の味を届けています

必要な物が
一通りそろって
いる店内

今日もよってかまいや！新野の母の店

NPO法人よってかまい（御前崎市）

「おんな城主直虎」の伯父、新野左馬之助のふるさと御前崎市新野で、食料品店を運営しながら宅配弁当と食事提供をしている団体を訪ねました。

訪問時5、6人の方が話をしていた。スタッフかと話しかけるとお昼を食べに来ていた方々で「一人よりここで喋りながら食べた方が美味しいだよ」と、どの顔も笑顔いっぱいです。

「困ったや～」地元の商店消滅

平成23年、お惣菜も販売していた唯一の商店である魚屋が、設備の老朽化で閉店することになり、お年寄りの「困ったや～」の声に買い物弱者の支援をしようとコミュニティカレッジ修了仲間（当協議会主催の講座）の横山貴子さん、西島一恵さん、齊藤和江さんが、同年5月に出店を決断。とはいえ、何からやって良いか分からず、引継いだ店の古い冷蔵庫の取り外し、下水の掃除と皆さんの力を借りながら無我夢中で同年7月に開店。その後、建物の老朽が進み「5年間もてばいい」と思っていた事もあり閉店を考えます。そんな思いに地元の人が頷くはずありません。存続を望む声に「なんとかやらないと」と令和元年5月、自分たちの資金で旧店舗近くの土木会社の旧事務所に移転オープン。現在、平均年齢72歳のスタッフ15人で運営、調理、宅配を行っています。

「今日もよってかまいや～」誰もが気楽に寄れる場

旧店舗にもテーブルが1台あり、惣菜を食べていく方や買い物ついでに座って話をしていく方がいました。お店で誰かと会話を交わし、元気になって帰る高齢者をみて「新店舗は皆の居場所を作りたい」それが1番の望みだったそうです。

居場所スペースにはステージも設けられ、時には食事しながらどじょうすくいを楽しめます。食事に来た人たちでお手玉遊びをしたり、今度は○○しようとアイデアを出し合う。「よってかまい」名の通り、誰もが気楽に「今日もよってかまいや」と誘い合って集まる場所になっています。

予約制で始めた食事は1食500円。おかずは5～7種類で野菜たっぷり。宅配20食、居場所10食の計30食程を作っています。安心安全な惣菜や弁当は人気があり訪問時には全て売り切れていました。

「何もいらん」おいしかったの言葉が嬉しい

今後の目標を聞くと「これ以上やることはない。だけど求められたものはやる」そして「褒めてもらおう、行政から称賛されたい訳ではない、何もいらん。“美味しかったよう”の言葉が嬉しい」と、その言葉が、その気持ちが、多くの人を集め信頼を得て活動の場も広がっていると感じました。

横山さんは朝起きると「ここに来なければという気持ちになる」と言い、西島さんの当日野菜を見て考えるという惣菜のレパトリーの多さ、笑顔で「同じメニューでも味が変わるの」と話すそんな二人の言葉から、よってかまいに新野の母を見た。新野の母たちは当たり前の顔をして地域を照らし人々を笑顔にしています。

◇代表：横山貴子さん（問合せ・0537-86-7517）
【情報提供・五島加津子】

レポート：市川頼子 編集委員

地域で共に活動し学んでいます！

私たち、静岡県立大学環境サークルCO-COと申します

2010 年から静岡市清水区大内地区に入って活動している大学生サークルCO-CO さん。地域の中でどのような取り組みをされているのでしょうか…。

2010年から大内地区へ

前回も書かせていただいた通り、CO-COは竹林再生プロジェクト大内の皆さんや地域の皆さんが受け入れてくださったおかげで現在も大内地区での活動ができています。しかし交流を始めた当初から受け入れていただけたわけではなく、最初は断ろうと思っていたという話を伺ったことがあります。見ず知らずの大学生であったということはもちろんですが、竹林整備に参加するということは急な斜面を上ったり、足場の悪い中で刃物を扱ったりすることもあります。他にも危険が伴う作業であるため、万が一怪我をさせてしまったらという心配があったそうです。それでもCO-COの熱意や新しいことに挑戦してみようという思いから、最終的には受け入れていただき、少しずつ関係を築いていきました。ですから、不安な要素も多い中で受け入れてくださった皆さんにはとても感謝をしています。

大学生向けワークキャンプ

私たちの活動紹介

そんな大内地区でCO-COがこれまでに行ってきたイベントの一部を紹介したいと思います。1つ目は大学生へ向けたワークキャンプです。こちらは一般の大学生に1日を通してCO-COの活動を体験してもらう目的で行っており、一緒に整備体験や野外炊事を行うことで、普段自然との関りがない人にも環境問題や自然の楽しさを知ってもらうことのできるイベントになっています。2つ目は地元の小学生を対象に行っている、ほっこり里山チャレンジ隊です。こちらは自然の中で遊んだり、竹を使った工作をしたりすることで子供たちが地元の自然との触れ合いを通じて、地元の自然を大切に思ってほしい、地元をもっと好きになってほしいという思いがあります。3つ目は草薙の茄兵衛というお店の駐車場で毎月最終日曜に行われている草薙マルシェというイベントに定期的に出店させていただいています。ここでは大内で切った竹で工作した箸やアクセサリーなどの製品を販売したり、活動紹介を行ったりすることで一般の方々にも大内地区のことや環境のことについて知ってもらう場となっています。このような様々なイベントを通じて活動を外部へと伝えているのです。

コミカレ終了！今後の活躍を期待します！

通算40回目となる本年度の「コミュニティカレッジ」が9月7日に終了しました。

男性28人、女性7人、計35人が修了し、昭和55年の第1回目からの修了者は、**2,317人**となりました。

これからの地域での活動を期待します。

望月先生：実施計画書づくりにてプレゼンする受講生

守本先生：話合いの進め方